筆ヶ崎古墳群（第３次）
（ふでがさき）

所在地：四日市市小牧町

遺跡への経路：東洋ゴム工業桑名工場が目印です。国道 365 号員弁バイパスを、朝明川にかかる新小牧橋から 1.2 kmほど北方向へ進み、長深東の交差点を東へ曲がります。そこから 500m ほど直進し、東洋ゴム工業桑名工場に達したところの南側に調査現場があります。

位置情報ＵＲＬ：

http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=256&ll=35.04988657407407,136.5847175141243

調査の種類：本調査

調査原因：新名神高速道路（四日市 JCT～亀山西 JCT）建設事業

調査期間：平成 24 年 6 月 4 日～平成 25 年 1 月 25 日（予定）

調査面積：9,100 ㎡（予定）

主な遺物：調査が進み次第掲載します。

主な遺構：調査が進み次第掲載します。

コメント：筆ヶ崎古墳群は以前から存在が知られていた古墳群で、南向きのゆるやかな丘陵の斜面に、直径 10～20ｍの古墳が造られていることが確認されています。昨年度はそのうちの２基について発掘調査を行い、横穴式石室を持つ古墳であることがわかりました。また、奈良時代の集落が見つかりました。今年は、残っている古墳のうち６基を調査します。昨年同様、石室の発見やそれに伴う遺物、また奈良時代の遺構、遺物の発見が期待されます。

見頃：９月中旬～１０月中旬頃

調査前の筆ヶ崎古墳群の様子です。低い盛り上がりが古墳です。

問い合わせ先：

〒512-8064　三重県四日市市伊坂町 126-1

三重県埋蔵文化財センター　調査研究３課四日市整理所

担当：髙松雅文・水橋公恵・宮﨑久美

電話番号：059-363-3195／ファックス：059-363-3196

e-mail：maibun@pref.mie.jp